



「ふるさとを愛し、
生きていく力を育む萩っ子」の育成を目指します

戦略を持ったタイピング練習

校長 河村 康郎

本年度の高萩中学校学力向上の取組の一つとして、タブレット端末を有効活用するための基本スキル（技能）として、タイピングスキル向上を目指しています。5月現在どのくらいのスキルが備わっているのかを知るために、測定を行いました。測定方法と目標、その結果を以下に示し、今後の戦略を練りたいと思います。

測定方法

- ・ベネッセ、マナビジョン、タイピング練習アプリを使用。
- ・日本語入力、ローマ字入力、制限時間2分に設定。

今年度の目標

- ・すべての生徒が上記の条件で20点以上達成。

ぜひ、皆さんもチャレンジしてみてください。

第1回タイピングスキルスコア計測結果

	1学年	2学年	3学年
平均スコア	15.3点	15.3点	15.7点
20点以上生徒数(30点以上者含む)	21人	15人	15人
30点以上生徒数	2人	0人	4人
最高スコア	32点	29点	36点

ここからが大事なところですよ。目標達成のために自分には何が必要なかを把握して、戦略を立て、実行しましょう。タイピングスキルは、今後、役に立つことは間違いありませんが、それだけではなく学び方やスキルの身に付け方を学ぶことが大事だと考えます。

点数に見る現在のスキルと今後の戦略

- ・10点未満の人は、アルファベットの配置を覚えていない。⇒配置を覚える。
- ・10～16点あたりの人は、画面に表示されたアルファベットを見てそのキーを押している。⇒日本語を見て、ローマ字入力できるようにする。
- ・30点以上の人は、表示された日本語を見て、ブラインドタッチ的にタイピングできる。⇒さらに速く、正確に打てるようにする。

☆保護者の皆様へ

授業でタブレット端末を使用する際、イヤホンが必要になることがあります。PTAから、生徒全員分のイヤホンを購入していただきました。さらに生徒それぞれの名前を付けていただきました。効果的かつ大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

